学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文型古典	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「古典探究」　（数研出版）						
副教材等	「新修古典文法二訂版」（啓隆社）　「漢文必携四訂版」（桐原書店） 「核心古文単語３５１」（尚文出版）　プログレス古典総演習発展編（いいずな書店） 「プレミアムカラー国語便覧改訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１･2 年次に学習した文法・句法を再確認しながら、より高度な文章を読解する力を身につけましょう。
・古典文法を定期考査の範囲に加えます。古語や古典常識についても基本的な知識を身につけましょう。
・予習復習を徹底し、学習内容を定着させて、本文を自分で解釈し読み味わえるようになりましょう。
・古典に親しみ、先人のものの見方、感じ方、考え方を知ることで、人間や社会、自然などについての自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができます。現代にも通じる内容に共感を得られることもあれば、現代では見失われた価値観に眼を開かされることもあるでしょう。これからを生きるみなさんの思索に幅と厚みを持たせる大切な教養として、積極的に学んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・我が国の伝統的な古典文化に対する理解を深め、古典の作品や文章を読み解くために必要な知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする。
【学びに向かう力、人間性等】
・古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持って積極的に古典学習に取り組む。（主）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 ・古典作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典作品や文章に現れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解している。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解している。	・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる。 ・古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉えることができる。 ・古典作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができる。 ・古典作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・古典作品や文章を多面的・多角的に評価し、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・古典の学習に興味関心を持ち、積極的に取り組んでいる。 ・古典の作品や文章などに関連のある事柄について、進んで他の作品を読んだり、様々な資料を調べたりしている。 ・古典文学の読解・鑑賞を通して先人たちの生き方や考え方、各時代の文芸理念や美意識などに触れ、新たな視点を得て人生を豊かにする態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	作者の境遇についての認識を深め、心情を読み取る。 ［教材］ 和泉式部日記「薫る香に」	a:敬語について理解し、登場人物の人間関係について把握している。 b:本話の展開を把握し、作者の心情を的確に読み取っている。 c:和歌の出てくる文章の構成や表現の特色について理解を深めようをしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	『史記』の読解を通じて、そこに示されている人間観や歴史観を知り、人生や運命について考えを深める。 ［教材］ 史記「荊軻」	a:始皇帝暗殺に至るまでの歴史的背景について調べ、まとめている。 b:荊軻の詩に込められた心情や、送別に臨む者たちの心情を的確に読み取り、説明している。 c:『史記』がなぜ刺客列伝を置いたのかを考え、司馬遷の歴史観や人物観を理解することを通じ、自らの人生観に役立てようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	歴史的背景をふまえて、登場人物の心情の違いや関係性を読み解く。 ［教材］ 無名抄「俊成自讃歌のこと」	a: 係り結びや助詞・助動詞の用法、敬語の意味と用法について理解を深めている。 b: 俊成がどのような理由でどちらの歌を自分のおもて歌と考えているかを読み取っている。 c: 和歌や歌論への関心を高めている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
2	作者の社会批判の精神を理解する。 ［教材］ 唐宋八家文読本「捕蛇者説」	a:長文の構成や展開の仕方について、正確に理解し説明している。 b:本文の展開やたとえから論旨を正確に理解し説明している。 c:為政者と市民との関係を、現代政治における工夫と関連づけて議論しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	登場人物の言動や心中思惟を的確にとらえ、人物造型を把握する。 ［教材］ 源氏物語「紫の上の苦悩」	a:歌の修辞の効果について理解し、説明している。 b:和歌について、誰のどのような心情を表したものか、的確に読み取り、説明している。 c:『源氏物語』に興味を持ち、登場人物と自分を比べるなどして、自分の考えを広めたり深めたりしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	唐宋八大家の一人である中唐の韓愈の作品を読み、作者の人生観や人間性について理解する。 ［教材］ 唐宋八家文読本「師説」	a:韓愈の人生と文学について既習の「雑説」との関連の上で理解し説明している。 b:作者が「師」をどのような存在として考えているかを的確に読み取り、当時の知識人の認識との違いを説明している。 c:論旨の展開のしかたを応用して、自分の書く文章に生かそうとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	登場人物の言動や心中思惟を的確にとらえ、人物造型を把握する。 ［教材］ 源氏物語「紫の上の死」	a:敬語に注意し、登場人物の会話や行動を的確に読み取り、説明している。 b:情景描写と紫の上の病状との関係を理解し、説明している。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

		c:『源氏物語』に興味を持ち、登場人物と自分を比べるなどして、自分の考えを広めたり深めたりしている。			
3	登場人物の言動や心中思惟を的確にとらえ、人物造型を把握する。 ［教材］ 源氏物語「浮舟」	a:引歌や歌ことば・歌の修辞の効果について理解を深めている。 b:行動や発言の主を的確に把握し、登場人物の心情や人柄を理解している。 c:『源氏物語』に興味を持ち、登場人物と自分を比べるなどして、自分の考えを広めたり深めたりしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間